

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年7月29日(14:00~15:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	11人	人	人	13人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・疑問に思ったことなどしっかり声に出していく。また細かく具体的なケース記録や連絡ノートを活用し、より細かい情報共有を図っていく。</li><li>・初回からひと月くらいをめどに、サービス内容、援助内容が妥当か、どんなことに気付いたかなどミーティングを使い、話し合い・検討をしていく。その際、職員全員から意見を募り、現場の声を活かしていくようにする。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・ミーティングや記録を通して情報の共有が出来ていた。</li><li>・細かく具体的な記録は個人によって差があるのでは。</li><li>・新規利用者に対して、ミーティングや必要時に声を出し合い、援助内容の検討が出来ていた。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	8	1		13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	8	2		13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6	6	1		13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	11	1		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・本人の情報やニーズについて、利用開始前にケアマネとケース担当が作成した台帳や手順書を通して把握が出来ている。</li><li>・連絡ノート等、十分に活用し、ミーティングでも内容のあるものとなっている。</li><li>・慣れていない利用者へ対して、不安にならないように声掛けを多くしている。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・本人と家族の希望が異なる場合についての支援が上手く出来ていない。家族の希望を優先しがちになる。</li><li>・慣れていない利用者への気持ちの寄り添い。</li><li>・慣れていない方に対する不安を受け止め、他の利用者等との関係作りとしての役割。</li><li>・情報や関わりが不足している。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・事前の情報だけに頼るのではなく、積極的に利用者との関わりを増やし、自ら本人を知ろうとする意識を持つようにする。</li><li>・本人、家族との会話も大切に、関係性の構築に努めていく。</li><li>・些細なことでも関わった内容を記録に残していく。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年7月29日(14:00~15:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	13人	人	13人

前回の改善計画
・アクティブの個別対応不十分。ミーティングやケース記録を活用しながら、利用者本人の意見も取り入れたものを目指していく。 ・短期目標(これからどうなりたいか、したいか等)を利用者全員分一目でわかるように一覧表を作り、活用していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・本人のしたいことがわかっておらず、アクティブの個別対応不十分。一覧表の作成も行っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		6	7		13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		9	4		13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		6	7		13
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	6		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・ミーティング時に短期目標に対する確認(評価)が出来ている。 ・小規模介護計画書を書き出す際に確認しながら記入が出来ている。 ・関わった内容はきちんと記録に残し、次の対応に活かせるようにしている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・確認、評価したことを次の対応に活かしてきれていない。 ・本人の興味のあることの把握が出来ておらず、アクティブの個別対応も出来ていない。 ・利用者と一緒に何かを楽しもうとする意識が欠如している。 ・現状で満足してしまっている。一方からの視点でしか捉えていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・事前の情報だけではなく、日々の関わりの中から、本人の興味のあるものを探っていく、ケアに活かしていく。短時間でもいいから、利用者と一緒に楽しむことを意識して、業務を行う。実施したことは記録に必ず残し、次の援助に繋げていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年7月29日(14:00~15:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	10人	人	人	13人

前回の改善計画
・時間の限られた中で、特記や変化のあった方がすぐに解るよう、送迎表下部の欄を使用し、「〇〇様、ケース記録参照」等を記載していく。 ・朝の申し送りの時間を活用し、連絡ノート等の内容について再確認し、意識の共有を図っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・すぐに伝えたい内容などは、誰がみてもすぐにわかるように付箋を貼ったり声を掛け合うなど、工夫することができた。 ・連絡ノートの活用、しっかりできていた。必ず日付を入れるようするなど、工夫している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	8	2	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	10			13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	7	5		13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	12			13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		12	1		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・本人の状態に合った援助が来ている。又、状態変化について関わった職員が声を出し、ミーティングで話合って共有来ている。 ・ミーティングや連絡ノートの活用で本人の状態等共有できている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・「以前の暮らし」についての把握。どうしても今の暮らしに目が行ってしまう。 ・暮らしシートや基本台帳の見直しが出来ていない。 ・ミーティングの参加できない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・年1回は暮らしシートや基本台帳・手順書を見直し、更新していく。 ・スタッフが共有すべき情報をしっかり見える化し、対応していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年7月29日(14:00~15:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	8人	5人	13人

前回の改善計画	・地域資源について、わからないこと依然多い。より突っ込んだ勉強会が必要なのでは。すぐに成果現れないため、継続した情報収集や、勉強会など実施し、継続した取り組みにて知識を深め、実際の援助に繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	勉強会としては行っていないが会議等に参加し情報収集・共有に努めた。少しずつではあるが近隣(地域)との連携が出来てきている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		3	9	1	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		7	4	2	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		3	6	4	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	4	7	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・独り暮らしの方について急変時、近隣より助けて頂きすぐ連絡を受け対応出来た。その際は民生委員や別居家族とも速やかに連携を図れた。 ・本人との会話や自宅での様子から生活スタイルや人間関係等が見えてきた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の支援をケアプランに位置付けていないことが多く、資源を活用できていない。 ・民生委員や町内との関わりや情報が少ないため資源の活用が難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・より利用者と家族の関係性を理解するために情報収集や定期的な分析を行い支援に繋げていく。地域の中での認知度が低いいため地域活動(まちなね)に利用者と参加すると共に、地域との関係性を構築し実際の援助または地域資源活用に繋げていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年7月29日(14:00~15:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	9人	4人	人	13人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・ミーティングは定期的開催されているが、変更事項の申し送りや確認などに終始し、個別のモニタリング不足や、利用者本人に合った内容になっていないのでは。「ミーティング議題ノート」活用しながら、現場の声を活かした提案をし、より良い援助に繋げていく。</li><li>・サービス内容が妥当か話し合いは適宜必要だが、一気に変えすぎても利用者・家族の混乱に繋がってしまうため、慎重に行っていく。また、新たに実行したこと、変更したことなどしっかり評価していく。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・ミーティング議題ノートの活用が出来ており、以前よりも現場からの声を活かしている。</li><li>・サービス内容の変更についても、意見を聞きながら再評価することができた。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		5	5	3	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	11			13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	10	1		13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	10	1		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・個々のスタッフがニーズの把握、その日の本人の変化への気づき、共有が出来ている。そのことが柔軟な支援に繋がっていると思われる。</li><li>・日々の関りや記録、ミーティング等を活用し、利用者の変化を共有し、より良い援助に繋げることが出来ている。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・ニーズに応じた通い、訪問、宿泊が妥当に適切に提供されているが、利用回数について見直しを要すると思われる方もいる。</li><li>・地域資源の活用。</li><li>・利用者本人の意向が聞けていない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・情報共有について、大きな事案のみではなく、些細なことでも共有することが出来るように、意識をしてケース記録、連絡ノートを活用していく。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月5日（14：30～15：00）

6. 連携・協働

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	10人	3人	13人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・回覧板で行事案内を回しているが、地域の方の参加はほとんどない。行ってみたいと思えるような企画をしていく。</li><li>・ミーティングや連絡ノートも活用し職員同士の「まちなね」への周知を図っていく。</li><li>・栖吉川の土手を散歩する人たちにセンター方向に目を向けてもらえるよう「土手に花を植えてみてはどうか？」という推進委員や町内会の声を参考に、花の苗を植える等の検討をしていく。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・センターの行事に地域の方が来てくださったが、まだ依然と少ない状況。</li><li>・職員同士の「まちなね」への周知進まず。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3	5	2	3	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	1	3	8	13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		1	4	8	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？			6	7	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・法令で定められている担当者会議の他にも都度事業所と連携出来ている。（電話や面談にて）</li><li>・「まちなね」を通じた地域参加。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・地域との関わり。地域住民が訪れることはなく、センターと地域との関係がどの程度築けているのかわからない。</li><li>・事業所へ来ていただけるような工夫。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
<ul style="list-style-type: none"><li>・センターの行事は、積極的に地域への声掛けやポスター掲示を依頼し、参加を促していく。</li><li>・町内のイベントにも可能な限り利用者と参加し、相互交流を行っていく。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月5日(14:30~15:00)

7. 運営

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	4人	5人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・計画的に職員に運営推進会議への参加を促し、運営や地域との関わりなどを学んでいく。</li><li>・昨年の改善も未達成のため、目標改善に向けた継続した取り組みを行っていく。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・毎回は出来なかったが、運営推進会議に担当以外の職員も同席することができた。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		3	4	6	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		9	2	2	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		7	2	4	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		2	4	7	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者、家族、介護者からの意見や苦情については情報を共有し、改善に努めている。</li><li>・運営推進会議に参加している。(一部スタッフ)</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域と協働した取り組み。どうやって関わっていけばよいかわからない。</li><li>・運営推進会議に参加出来ていない。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・運営推進会議には一部のスタッフしか参加が出来ていないため、計画的に参加できるようにし、運営推進会議の役割や、地域とセンターの関りについて学んでいけるようにする。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月5日（14：30～15：00）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	8人	4人	1人	13人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・園内研修の内容も同じものになりがち。職員に意見・議題を募集し、内容検討を行いスキルアップに努めていく。</li><li>・ヒヤリや事故報告書のモニタリングは、当事者のいる中で行っていく。（必ずしもミーティングで行うのではなく、当事者のいる日に、職員の当日の様子を見ながら、小規模なミーティングを開始し、評価していく）。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・園内研修の内容検討まで至らず。</li><li>・当事者のいる日に、ヒヤリや事故報告書のモニタリングを行うことが出来なかった。ミーティングで行うことはあった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	4	4	3	2	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	2	5	5	13
③	地域連絡会に参加していますか		1	3	9	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		12		1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・年間研修計画に添って実施出来ている。</li><li>・ヒヤリハット、事故報告書の情報共有、活用に努め、リスクマネジメントに繋げている。</li><li>・車両危険箇所のマップ作製を行った。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・各スタッフの学びたいことが把握できず、各スタッフのスキルアップ等に反映出来ていない。</li><li>・研修内容が議事録参照のみでスキルアップや質の向上につながっていない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・ヒヤリハット、事故報告書で挙げた改善策を実施して、決められた期間実施したのちに再評価、再検討を行っていく。</li><li>・ヒヤリハットが積み重なり事故に繋がる。ヒヤリの時点で食い止められるように、積極的のヒヤリハットの報告を上げていく。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年8月5日(14:30~15:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	2人	人	12人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・多忙の中ではあるが、こまめにケース記録を片付けるなど、少しずつでもできることを行っていく。</li><li>・利用者にもベッドや居室共有であること説明し、理解を求め、可能な限り同性同室対応を目指し、不公平感なくベッドが使用できるように心掛ける。(ベッド固定NGなど)。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・こまめにケース記録を片付けたり、書庫の扉を閉めたり、意識することができた。</li><li>・ベッドや居室に拘りがあった方でも、説明をし、共有スペースであることを理解された方もいられた。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	7	4	1	1	13
②	虐待は行われていない	12	1			13
③	プライバシーが守られている	3	9	1		13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	13				13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	6	1	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ケース記録をその都度片付けることが出来ている。</li><li>・虐待は行われていない。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・やむを得ず身体拘束対象者に対して定期的状態確認が不十分。ミトンを着用していることに対する意識不足。</li><li>・個々の記録類の整理が不十分。</li><li>・利用者に対する言葉使いが強く、荒くなることもある。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者に対する言葉使いや対応などで気になることがあれば、職員間でお互いに指摘し合える環境を作っていく。</li><li>・身体拘束の解除について、担当だけでなく、事業所全体で取り組んでいく意識を各スタッフが持ち、対応していく。</li></ul>